

【別紙1】参加者リスト

低炭素社会実行計画参加者リスト

(一社)日本電線工業会 合算値

企業名	事業所名	業種分類	CO2算定排出量※
(株) O C C	海底システム事業所	25	
北日本電線 (株)	船岡事業所	25	
三映電子工業 (株)	平原工場	25	
昭和電線ケーブルシステム (株)	仙台事業所	25	
((株) ユニマック含む)	三重事業所	25	
	愛知工場	25	
信越電線 (株)	真田事業所	25	
住友電気工業 (株)	大阪製作所	25	
	横浜製作所	25	
	日立事業所 (日高)	25	
	住友電工電子ワイヤー	25	
住友電工ウィンテック (株)	信楽事業所	25	
	田口事業所	25	
住友電装 (株)	鈴鹿製作所	25	
	茨城事業所	25	
タツタ電線 (株)	大阪工場	25	
西日本電線 (株)	大分事業所	25	
日立金属 (株)	茨城工場(日高)	25	
	茨城工場(高砂)	25	
	茨城工場(豊浦)	25	
	石岡事業所	25	
(株) フジクラ	佐倉事業所	25	
	鈴鹿事業所	25	
富士電線工業 (株)	本社・工場	25	
古河電気工業 (株)	千葉事業所	25	
	平塚事業所	25	
	三重事業所	25	
古河マグネットワイヤ (株)	三重製造所	25	
	白根製造部第一製造課	25	
矢崎エナジーシステム (株)	富士工場	25	
	沼津製作所	25	
理研電線 (株)	市島製造部	25	
沖電線 (株)	群馬工場	25	
	岡谷工場	25	
倉茂電工 (株)	本社	25	
宏栄電線 (株)	柏原工場	25	
昭和電線ケーブルシステム (株)	相模原事業所	25	
伸興電線 (株)	本社・工場	25	
住友電気工業 (株)	日立事業所 (豊浦)	25	
住友電工産業電線 (株)	和歌山工場	25	
大電 (株)	佐賀事業所	25	
(株) 南北伸銅所	本社・川口工場	25	
(株) フジクラ	沼津事業所	25	
(株) フジクラ・ダイヤケーブル	鈴鹿工場	25	
	熊谷工場	25	
古河電工産業電線 (株)	九州工場	25	
(株) 三鈴	日野工場	25	
米沢電線 (株)	本社・郡山工場	25	
愛知電線 (株)		25	
赤司製線 (株)		25	
アクセスケーブル (株)		25	
礎電線 (株)		25	

【別紙1】参加者リスト

インターワイヤード（株）	25	
SEIオプティフロンテア	25	
荏原電線（株）	25	
岡野電線（株）	25	
（株）大阪キャンブリックケーブル製造所	25	
オーナンバ（株）	25	
（株）河南新銅所	25	
金子コード（株）	25	
華陽電線（株）	25	
カワイ電線（株）	25	
川崎電線（株）	25	
関西通信電線（株）	25	
（株）KANZACC	25	
木島通信電線（株）	25	
京都電線（株）	25	
（株）共和	25	
協和電線工業（株）	25	
（株）KHD	25	
河陽電線（株）	25	
宏和電線（株）	25	
（株）澤田工業所	25	
三陽工業（株）	25	
三陽電工（株）	25	
三洋電線（株）	25	
JMACS（株）	25	
四国電線（株）	25	
品川電線（株）	25	
（株）潤工社	25	
昭和製線（株）	25	
白神製線（株）	25	
新光電気工業（株）	25	
進興電線（株）	25	
菅波電線（株）	25	
住電ファインコンダクタ（株）	25	
正和電工（株）	25	
大栄電線工業（株）	25	
大京電子電線（株）	25	
（株）大晃電工社	25	
大黒電線（株）	25	
泰昌電線（株）	25	
太陽ケーブルテック（株）	25	
高橋電線製造（株）	25	
（株）竹内電線製造所	25	
立井電線（株）	25	
田中電線（株）	25	
中国電線工業（株）	25	
通信興業（株）	25	
津田電線（株）	25	
東京電線工業（株）	25	
東京特殊電線（株）	25	
（株）東京ワイヤー製作所	25	
長岡特殊電線（株）	25	
西大阪製線（株）	25	
日活電線製造（株）	25	
日興電線（株）	25	
日興電線工業（株）	25	
日本製線（株）	25	
日本ビニールコード（株）	25	

【別紙1】参加者リスト

阪神電線（株）		25	
坂東電線（株）		25	
ヒエン電工（株）		25	
平河ヒューテック（株）		25	
（株）福電		25	
富士電線（株）伊勢原		25	
富士電線（株）松山		25	
富士ファイン（株）		25	
古河AS（株）		25	
別所電線（株）		25	
（株）北越電線		25	
北海道電機（株）		25	
丸岩電線（株）		25	
まるこ電線製造（株）		25	
三起電線（株）		25	
（株）三ツ星		25	
武蔵金線（株）		25	
明興双葉（株）		25	
弥栄電線（株）		25	
行田電線（株）		25	
吉野川電線（株）		25	
菱星尼崎電線（株）		25	

○注意点

・計画参加企業名及び業種分類について記載。

※以下の事業者・事業所については、地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法、平成10年法律第117号）の規定により、行政に報告した「エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素」の算定排出量を記載。

①全ての事業所の原油換算エネルギー使用量合計が1,500kl/年以上となる事業者（省エネ法の特定事業者）

②原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年以上となる事業所（省エネ法のエネルギー管理指定工場等）

※温対法の温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度において、非開示とされた事業所においてはCO2算定排出量の記載は不要。

※原油換算エネルギー使用量が1,500kl/年未満の事業所については、事業所名を含め記載不要。

○業界分類

(1)パルプ (2)紙 (3)板紙 (4)石油化学製品
 (5)アンモニア及びアンモニア誘導品 (6)ソーダ工業品 (7)化学繊維
 (8)石油製品（グリースを除く） (9)セメント (10)板硝子 (11)石灰
 (12)ガラス製品 (13)鉄鋼 (14)銅 (15)鉛 (16)亜鉛
 (17)アルミニウム (18)アルミニウム二次地金 (19)土木建設機械
 (20)金属工作機械及び金属加工機械 (21)電子部品 (22)電子管・半導体素子・集積回路
 (23)電子計算機及び関連装置並びに電子応用装置 (24)自動車及び部品（二輪自動車を含む）
 (25)その他

【別紙2】各企業の目標水準値

各企業の目標水準及び実績値

(一社)日本電線工業会 合算値

※独自に目標を設定している企業について、目標及び実績値を記載。

[illegible]

前年度からの変更点				
項目	年度	変更前	変更後	理由
1. 目標指標	2014年度	・メタル（銅・アルミ）電線はエネルギー消費量 ・光ファイバケーブルはエネルギー原単位	エネルギー消費量（メタル（銅・アルミ）電線と光ファイバケーブル合算）	2014年度産業構造審議会の化学・；非鉄金属部会の席上で、座長より目標指標を一本化できないのかとのご指摘を受けたため
2. 目標水準	2013年度	・メタル（銅・アルミ）電線はエネルギー消費量 1990年度比32％削減 ・光ファイバケーブルはエネルギー原単位 1990年度比79％削減	・メタル（銅・アルミ）電線はエネルギー消費量 1990年度比34％削減 ・光ファイバケーブルはエネルギー原単位 1990年度比80％削減	総合エネルギー統計の2013年度版の換算係数を使用して計算した結果、数値が変更となったことによる。
	2014年度	・メタル（銅・アルミ）電線はエネルギー消費量 1990年度比34％削減 ・光ファイバケーブルはエネルギー原単位 1990年度比80％削減	メタル（銅・アルミ）電線と光ファイバケーブルのエネルギー消費量合算値1990年度比26％削減	2014年度産業構造審議会の化学・；非鉄金属部会の席上で、座長より目標指標を一本化できないのかとのご指摘を受けたため
	2018年度	メタル（銅・アルミ）電線と光ファイバケーブルのエネルギー消費量合算値 ・2020年度 1990年度比26％削減 ・2030年度 1990年度比27％削減	メタル（銅・アルミ）電線と光ファイバケーブルのエネルギー消費量合算値 ・2020年度 2005年度比20％削減 ・2030年度 2005年度比23％削減	実績や高付加価値化等の見通し、生産活動予測から傾向分析を行い2017年度実績を確認した上で、基準年度を2005年度に変更、目標水準の見直しを行った。
3. 前提条件	2013年度	電力排出係数発電端調整後係数	電力排出係数受電端調整後係数	低炭素社会実行計画における係数は受電端と決められているため。また、調整後係数を使用する理由は、日本経済団体連合会の同作業において使用するため。
4. 想定しているBAT				
5. データの取扱				
6. 業界間バウンダリー				

※※上記6項目について変更が生じた場合は、変更年度と変更前後の情報、変更する理由を記載。前年度からの変更点のみならず、過去の変更情報がある場合、変更情報を累積して記載し、遡って確認できるようにすること。また、行は必要に応じて追加すること。

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO₂排出量、CO₂排出原単位の実績と見通し

指標	単位等		基準年度	実績																							見通し・目標水準												
			2005年度	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度	2030年度									
生産活動量		()	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					0.0	0.0								
	見通し比	(%)																																					
エネルギー消費量	基準年度比	(%)																																					
	原油換算ベース	(万kl)	50.3	63.7	66.2	63.3	61.7	61.8	57.6	54.3	53.6	51.2	50.3	51.0	51.4	46.5	44.8	46.8	45.3	43.4	41.7	40.6	40.5	40.2	40.2				40.3	39.0									
	うち購入電力量	(万kWh)	0.0	197760.5	205912.1	193536.0	190620.1	199274.1	186208.7	177303.2	173803.6	165819.9	167547.9	174758.3	177121.8	160677.6	154084.7	159869.8	153511.0	148602.3	144966.6	140477.9	139928.3	139834.8	139893.6				0.0	0.0									
	進捗率(2020年度目標)	(%)																			85.5%	96.7%	98.0%	101.1%	100.8%														
	進捗率(2030年度目標)	(%)																			75.4%	85.3%	86.4%	89.2%	88.9%														
CO ₂ 排出量	想定比	(%)																			17.0%	19.3%	19.5%	20.1%	20.1%														
	基準年度比	(%)																			-17.0%	-19.3%	-19.5%	-20.1%	-20.1%														
	調整後排出係数	(万t-CO ₂)	91.4	108.9	101.7	95.3	95.8	100.3	93.2	92.9	97.0	90.2	91.4	89.3	97.4	75.0	68.9	72.0	88.8	85.9	96.1	91.4	88.1	85.3	82.5				82.6	79.9									
	進捗率(2020年度目標)	(%)																			-54.1%	-0.1%	37.9%	70.1%	101.9%														
	進捗率(2030年度目標)	(%)																			-41.2%	-0.1%	28.9%	53.4%	77.6%														
エネルギー原単位	想定比	(%)																			-5.2%	0.0%	3.6%	6.7%	9.7%														
	基準年度比	(%)																			5.2%	0.0%	-3.6%	-6.7%	-9.7%														
	原油換算ベース	()	0.0																											0.000	0.000								
	進捗率(2020年度目標)	(%)																																					
	進捗率(2030年度目標)	(%)																																					
CO ₂ 原単位	想定比	(%)																																					
	基準年度比	(%)																																					
	調整後排出係数	()	0.0																											0.000	0.000								
	進捗率(2020年度目標)	(%)																																					
	進捗率(2030年度目標)	(%)																																					
カバー率実績 (企業数)																														0%	0%								

2020年度までの見通し			1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
指標	単位等																											
生産活動量	()																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー消費量	原油換算ベース (万kl)																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.2	40.3	40.3	
CO ₂ 排出量	調整後排出係数 (万t-CO ₂)																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.5	82.6	82.6	
エネルギー原単位	原油換算ベース ()																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
CO ₂ 原単位	調整後排出係数 ()																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
カバー率(企業数)																				0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	

【備考】
※進捗率：2020年度、2030年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。進捗率【基準年度目標】＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2020年度・2030年度の目標水準）×100（％）

※想定比：当年度について予め想定した水準（基準年度からの削減幅）を100%として、想定水準と実績との比率。想定比【基準年度目標】＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－当年度の想定した水準）×100（％）

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO₂排出量、CO₂排出原単位の実績と見通し

指標	単位等		実績																							見通し・BAU水準・BAU比削減目標															
			1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度	2030年度												
生産活動量		()	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0.0	0.0												
	見通し比	(%)																																							
エネルギー消費量	原油換算ベース	BAU (万kl)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
	原油換算ベース	実績 (万kl)	63.7	66.2	63.3	61.7	61.8	57.6	54.3	53.6	51.2	50.3	51.0	51.4	46.5	44.8	46.8	45.3	43.4	41.7	40.6	40.5	40.2	40.2				0.0	0.0												
	うち購入電力量	実績 (万kWh)	197760.5	205912.1	193536.0	190620.1	199274.1	186208.7	177303.2	173803.6	165819.9	167547.9	174758.3	177121.8	160677.6	154084.7	159869.8	153511.0	148602.3	144966.6	140477.9	139928.3	139834.8	139893.6																	
	原油換算ベース	BAU比削減量 (万kl)																															0.0	0.0							
	進捗率 (2020年度目標)	(%)																																							
	進捗率 (2030年度目標)	(%)																																							
	想定比	(%)																																							
CO ₂ 排出量	調整後排出係数	BAU (万t-CO ₂)																		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	調整後排出係数	実績 (万t-CO ₂)	108.9	101.7	95.3	95.8	100.3	93.2	92.9	97.0	90.2	91.4	89.3	97.4	75.0	68.9	72.0	88.8	85.9	96.1	91.4	88.1	85.3	82.5				0	0												
	調整後排出係数	BAU比削減量 (万t-CO ₂)																															0	0							
	進捗率 (2020年度目標)	(%)																																							
	進捗率 (2030年度目標)	(%)																																							
	想定比	(%)																																							
エネルギー原単位	原油換算ベース	BAU ()																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
	原油換算ベース	実績 ()																																							
	原油換算ベース	BAU比削減量 ()																															0.0	0.0							
	進捗率 (2020年度目標)	(%)																																							
	進捗率 (2030年度目標)	(%)																																							
	想定比	(%)																																							
CO ₂ 原単位	調整後排出係数	BAU ()																		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000						
	調整後排出係数	実績 ()																											0.000	0.000											
	調整後排出係数	BAU比削減量 ()																															0	0							
	進捗率 (2020年度目標)	(%)																																							
	進捗率 (2030年度目標)	(%)																																							
	想定比	(%)																																							
カバー率実績 (企業数)																												0%	0%												

〇2020年度までの見通し及びBAU比削減量の想定		1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度		
生産活動量	()																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
エネルギー消費量	原油換算ベース 実績 (万kl)																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
CO ₂ 排出量	調整後排出係数 実績 (万t-CO ₂)																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
エネルギー原単位	原油換算ベース 実績 ()																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
CO ₂ 原単位	調整後排出係数 実績 ()																			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
カバー率 (企業数)																				0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%		

【備考】
※進捗率：2020年度、2030年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。進捗率【BAU目標】＝（当年度のBAU－当年度の実績水準）／（2020年度・2030年度の目標水準）×100（％）

※想定比：当年度について予め想定した水準を100%として、想定水準と実績との比率。想定比【BAU目標】＝（当年度のBAU比削減実績）／（当該年度に想定したBAU比削減量）×100（％）

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

[illegible][illegible][illegible][illegible]

【別紙5-2】要因分析(エネルギー)

エネルギー消費量とエネルギー原単位の要因分析

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

【別紙6】対策リスト

実施した対策、投資額と削減効果										
	番号	対策名	対策内容	対策実施率	投資額		(年間)		(投資期間全体)	
					数量	単位	数量	単位	数量	単位
2016年度 まで	1	熱の効率的利用	断热パネ ^ル 更新		1,701	百万円	17,035	t-CO2		
	2	高効率設備導入	冷凍機導入		10,349	百万円	81,653	t-CO2		
	3	電力設備の効率的運用	ポンプ [、] 、ファン、コンプレッサーのインバ ^ー タ化		5,178	百万円	81,361	t-CO2		
	4	その他	エネ ^ル ギ ^ー の見える化		5,606	百万円	114,038	t-CO2		
2017年度	1	熱の効率的利用	蒸気配管集約、ボイラー更新		78	百万円	555	t-CO2		
	2	高効率設備導入	高効率ボイラーへの変更、モーター高効率化		1,368	百万円	23,052	t-CO2		
	3	電力設備の効率的運用	トランスの集約・更新		841	百万円	19,717	t-CO2		
	4	その他	生産性向上・エネ ^ル ギ ^ー の見える化、照明・誘導灯のLED化		1,300	百万円	34609	t-CO2		
	5									
2018年度	1	熱の効率的利用	蒸気トラップ改善		46	百万円	496	t-CO2		
	2	高効率設備導入	高効率ボイラーへの変更		6,051	百万円	30,183	t-CO2		
	3	電力設備の効率的運用	トランスの集約・更新		832	百万円	19,234	t-CO2		
	4	その他	生産性向上・エネ ^ル ギ ^ー の見える化、現場・外灯照明のLED化、		1,522	百万円	35078	t-CO2		
	5									
2019年度	1	熱の効率的利用	蒸気トラップ改善		43	百万円	367	t-CO2		
	2	高効率設備導入	高効率ボイラーへの変更		1,187	百万円	22,416	t-CO2		
	3	電力設備の効率的運用	トランスの集約・更新		774	百万円	19,293	t-CO2		
	4	その他	生産性向上・エネ ^ル ギ ^ー の見える化、現場・外灯照明のLED化、		1,317	百万円	34892	t-CO2		
	5									

- ※1 業界として特に重要だと考えている対策を毎年度3～5つ程度記載。
- ※2 対策実施率は、業界内での対策の実施状況（最新設備の導入率等）を記載。
- ※3 2017年度実施の対策は必ず記入すること。

【別紙7】クレジット活用実績

クレジット等の活用実績									
○クレジット合計(参考)									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
償却量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
○京都メカニズムクレジット									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)									
償却量									
○JCMクレジット									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									
○J-クレジット(国内クレジットも含む)									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									

※ 京都メカニズムクレジットにおいては、政府口座への償却前移転量とする。

業務部門(本社等オフィス)の対策と削減効果							
	対策項目	削減効果					
		CO2削減量 (t-CO2/年)			エネルギー削減量 (MJ/年)		
		2017年度	2016年度までの累積	2018年度以降	2017年度	2016年度までの累積	2018年度以降
照明設備等	昼休み時などに消灯徹底化	21.73	73.39	17.20	394,350	1,331,720	312,021
	退社時にはパソコンの電源OFFの徹底化	5.98	17.57	3.87	108,554	318,879	70,241
	照明のインバーター化	59.32	369.74	46.86	1,076,417	6,709,052	850,370
	高効率照明の導入	82.20	374.16	88.72	1,491,517	6,789,269	1,609,798
	トイレ等の照明の人感センサー導入	1.45	2.89	0.15	26,352	52,416	2,664
	照明の間引き	848.83	398838.52	70299.48	15,402,148	7,236,989,312	1,275,595,379
空調設備	冷房温度を28度設定にする	40.18	188.66	21.91	729,008	3,423,264	397,548
	暖房温度を20度設定にする	26.77	94.25	15.52	485,704	1,710,160	281,691
	冷暖房開始時の外気取り入れの停止	11.35	78.40	5.66	205,920	1,422,653	102,689
	空調機の外気導入量の削減	13.73	83.93	13.73	249,048	1,522,985	249,048
	氷蓄熱式空調システムの導入	30.83	39921.03	0.00	559,412	724,373,487	0
エネルギー	業務用高効率給湯器の導入	17.26	51.79	0.00	313,240	939,720	0
	太陽光発電設備の導入	4.96	36.22	0.00	90,000	657,216	0
	風力発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
建物関係	窓ガラスの遮熱フィルム	3.85	63.18	3.10	69,777	1,146,463	56,279
	エレベータ使用台数の削減	0.07	0.60	0.07	1,360	10,880	1,360
	自動販売機の夜間運転の停止	0.80	3.46	1.05	14,576	62,790	19,061